



## クロノス・グループ、国際分野で重要性を増す技術標準の策定に中国の参加を優先

100 社以上の世界中の会員企業と 15 の業界標準を策定するクロノスは、国際市場機会の拡大とフラグメンテーションの回避を調整しながら、モバイル産業の成長に貢献するオープンでロイヤリティ不要の標準を提供

2012 年 3 月 13 日～中国・北京～オープンでロイヤリティ無料の業界標準 API 仕様の策定と開発の支援を行う The Khronos™ Group (クロノス・グループ、以下: クロノス)は、アジアツアーの一環である中国・北京及び上海でのプライベート・イベントの開催を発表しました。クロノスのボード会員である AMD, Apple, ARM, Epic, Ericsson, Freescale, Imagination Technologies, Intel, Nokia, NVIDIA, Oracle, Qualcomm, Samsung, SONY 及び Texas Instruments の各社は、中国産業界との関係強化の重要性を理解しており、クロノスの中国に於ける活動に対して、財政及び人材の両面で多大な支援を約束しています。クロノスが仕様策定を行なっている業界標準には、組み込み機器のユーザ・インタフェースをはじめゲーム、世界中のほとんどすべてのスマートフォン向けアプリケーションの 3D グラフィックス API として採用されている OpenGL™ ES をはじめ、ヘテロジニアス並列コンピューティング及び HTML5 向け 3D グラフィックスの WebGL™ 向けの OpenCL®が含まれます。

クロノスは、先進のコンピューティング及びアクセラレーション・シリコンにアクセスする、最先端のオープンシステム及びアプリケーションを制作可能とするロイヤリティ無料の標準策定のために、オープンで国際的な産業界の協力の元でフォーラムを提供しています。クロノス標準は、半導体コミュニティが市場成長を加速し産業にモメンタムをもたらすよう、将来のアクセラレーション機能の定義を可能とします。クロノスは、会員の知的所有権を保護し、クロノス仕様のコンフォーマンステストに合格した出荷製品を保護する、最先端の知的所有権フレームワークを提供します。

クロノスは将来の協力関係構築を目指して、2010 年 12 月に北京において東アジア地域での活動を開始しました。韓国政府は、韓国における将来のクロノスの活動の中心的拠点と位置づけられる、慶北大学が管理する 3D Fusion Technology Center 設立に多大な財政支援を行うなど、東アジア地域での活動の成果が現れてきました。2012 年 2 月には、台湾において台北での教育活動を支援するため、有力大学の教授一人が指導的立場に選出されたこともあり、クロノスは今年の Computex において、台湾産業界及び教育界の会員と再開する予定です。

クロノスの代表で NVIDIA のモバイル・コンテンツ担当バイス・プレジデントを務めるニール・トレベットはこうコメントしています。「私たちは、中国が世界のモバイル産業で重要な役目を果たしていることを認識しており、モバイル・アクセラレーション標準の開発に貢献する中国技術産業への取り組みを、優先的に行うことにしました。クロノス API 標準のロイヤリティ無料のエコシステムは、国際企業やコミュニティの参画を通して洗練され続けており、世界的な市場機会拡大の理想的な形といえるでしょう。中国企業は、クロノスへの参画で多大な恩恵を受けると共に、標準的な開発思考を習得し、その結果、中国産業の要求や優先項目に影響を与えるようになるでしょう。」

クロノスは今週、参加無料のトレーニング及び各種イベントを開催します。興味を持つ企業、大学あるいは学生はどなたもクロノス技術の専門家によるセッションを受けることができます。イベントでは、業界を代表するグラフィックス分野コンサルタント企業 JPR のプレジデントである Jon Peddie 博士によるプレゼンテーション、JPR のシニア・アナリストでの Kathleen Maher 氏によるパネル・ディスカッションも予定されています。3 月 14 日に北京、17 日に上海で開催されるセッションの詳細情報は、クロノス Web サイトをご参照下さい。

北京

<http://www.khronos.org/news/events/beijing-china-devu-2012>

上海

<http://www.khronos.org/news/events/shanghai-china-2012>

クロノスは [cn.khronos.org](http://cn.khronos.org) において、中国語の技術情報フォーラムを開設しました。現在、フォーラム運営に関わる中国語及び英語に堪能でクロノス API の技術動向に詳しいボランティアを募集しています。関心ある方は [info@khronos.org](mailto:info@khronos.org) で詳細をお問い合わせください。

中国技術産業への緊密な関係強化に取り組む姿勢を示すために、クロノス・グループは上海で 2012 年 7 月 25 日～27 日に開催される China Game Developer Conference に参加します。CGDC では、クロノス API を搭載する製品及び技術の展示デモンストレーションを行う「クロノス・パビリオン」の出展と、クロノス API を紹介するプライベートセミナー「デベロッパ・ユニバーシティ(DevU)」を行います。China Game Developer Conference における活動詳細はクロノス Web サイトをご参照下さい。 <http://www.khronos.org/news/events/cgdc-2012#devu>

## Khronos Group について

The Khronos™ Group は、会員企業の会費によって運営されるコンソーシアムで、さまざまなプラットフォームやデバイス上で、ダイナミックなメディア・オーサリング/プレーバックを可能とする、ハードウェア/ソフトウェア製品市場の成長のため、OpenGL®, OpenGL® ES, WebGL™, WebCL, OpenCL™, OpenMAX™, OpenVG™, OpenSL ES™, OpenKODE™, StreamInput 及び COLLADA™といった、オープンでロイヤリティ無料の業界標準 API 開発の支援を行っています。会員企業数は約 110 社(2012 年 1 月現在)。会員企業は Khronos API 仕様開発に参画できるほか、一般公開前のさまざまな段階での投票、仕様ドラフトや順応テスト向けのアーリーアクセスを通して、最先端 3D グラフィックス・プラットフォームやアプリケーションの提供を推進可能です。最新情報は Web サイトで公開されています([www.khronos.org](http://www.khronos.org))。

###

Khronos, StreamInput, WebGL, COLLADA, OpenKODE, OpenVG, OpenWF, OpenSL ES, OpenMAX, OpenMAX AL, OpenMAX IL and OpenMAX DL are trademarks and WebCL is a certification mark of the

The Khronos Group 2012 年 3 月 13 日発表ニュースリリース抄訳

Khronos Group Inc. OpenCL is a trademark of Apple Inc. and OpenGL and OpenML are registered trademarks and the OpenGL ES and OpenGL SC logos are trademarks of Silicon Graphics International used under license by Khronos. All other product names, trademarks, and/or company names are used solely for identification and belong to their respective owners.

メディアの方のお問合せ先

Elizabeth Riegel, Khronos Executive Director

[Elizabeth@GoldStandardGroup.com](mailto:Elizabeth@GoldStandardGroup.com)

ミアキス・アソシエイツ 河西

Email: khronos@miacis.com

ユーザ・読者の方のお問合せ先

クロノス・グループ 日本事務所

[www.khronos.org](http://www.khronos.org) <http://jp.khronos.org>